

実行委員会等の透明性の確保に向けた公表資料

1 実行委員会等の名称

炭鉄港推進協議会

2 実行委員会等の概要

(1) 設置目的	本会は、小樽市、室蘭市、夕張市、岩見沢市、美唄市、芦別市、赤平市、三笠市、上砂川町、栗山町、月形町、沼田町及び安平町の13市町（以下「地域」という。）の石炭、鉄鋼、港湾及びそれらをつなぐ鉄道関連施設等の産業遺産（以下「炭鉄港」という。）を効果的に活用するため、日本遺産に係わる申請及び認定後の関連事業の推進について協議し、地域の観光及び教育振興をはじめとした地域活性化に資する取組を推進することを目的とする。		
(2) 設置理由・妥当性	ア 専門的知見等の情報の活用が可能	○	
※該当箇所に○を記入(複数回答可) ※ア～ウ以外の理由等がある場合は工の括弧内に内容を記入	イ 外部資金・設備の活用が可能	○	
	ウ 人的ネットワークの活用が可能	○	
	エ その他()		
(3) 設置年月日(廃止予定年月日)	平成30年7月13日		
(4) 委員構成・役割	別添のとおり		
(5) 収支計画	別添のとおり		

3 事業概要

(1) 事業名	炭鉄港推進事業			
(2) 事業目的	日本遺産「本邦国策を北海道に観よ！～北の産業革命「炭鉄港」～」地域活性化計画を基本方針とし、日本遺産「本邦国策を北海道に観よ！～北の産業革命「炭鉄港」～」の価値・魅力の普及啓発を推進することで、日本遺産を活用した地域活性化・交流人口の増加を図る。			
(3) 実施概要	コンテンツ整備事業、普及啓発事業、周遊促進事業等の実施			
実施予定日(期間)	令和5年4月1日～令和6年3月31日			
5 年度予算額(千円)	26,659	千円	総予算額(千円)	千円
【内訳】道負担金	1,200	千円	※複数年度にまたがる事業の場合は記入	千円
国補助金	21,300	千円	【内訳】道負担金	千円
その他	4,159	千円	国補助金	千円
		※予定	その他	千円
業務委託の有無	あり なし			

4 事務局体制

事務局長 ※該当箇所に○を記入	道職員	○	職名	空知総合振興局地域創生部長
	外部			
道職員数(人)	6			人
その他職員(人)	2			人
【内訳】専任	0			人
兼任	2			人
監査方法	監事2名により年度終了時に監査を実施			

「炭鉄港推進協議会」役員等

協議会役職	職	氏名
会長	夕張市長	厚谷 司
副会長	岩見沢市長	松野 哲
副会長	室蘭市長	青山 剛
副会長	小樽市長	迫 俊哉
監事	沼田町長	横山 茂
監事	安平町長	及川 秀一郎
事務局長	空知総合振興局地域創生部長	小本 幸治
事務局次長	夕張市地域振興課主幹	辻 大士郎

令和5年度 炭鉄港推進協議会 収支予算（案）

【収入の部】

（単位：円）

項目	前年度 予算	令和5年度 予算	増減	備考
負担金	2,400,000	2,400,000	0	
各市町負担金	1,200,000	1,200,000	0	10万円×12市町
北海道負担金	1,200,000	1,200,000	0	
補助金	7,300,000	21,300,000	14,000,000	
令和5年度文化遺産観光拠点充実事業 （文化資源活用事業費補助金）	1,300,000	1,300,000	0	
令和5年度インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業（一般型）	6,000,000	5,000,000	△ 1,000,000	
令和5年度日本遺産魅力増進事業（文化庁委託事業）	0	15,000,000	15,000,000	
繰越金（現年度予算）	434,946	1,660,438	1,225,492	
前年度繰越金	434,946	1,660,438	1,225,492	
繰越金（前年度予算）	4,038,535	1,298,550	△ 2,739,985	
令和3年度文化芸術振興費補助金不用額	7,535	0	△ 7,535	
令和3年度文化芸術振興費補助金 （地域文化財総合活用推進事業）※一次募集分	3,090,000	0	△ 3,090,000	※令和3年度から事故繰越（コロナ事由）
令和3年度文化芸術振興費補助金未入金分 （地域文化財総合活用推進事業）※二次募集分	940,000	0	△ 940,000	※実績報告受理後文化庁から精算払い
令和3年度文化資源活用事業費補助金未入金分	1,000	0	△ 1,000	※実績報告受理後文化庁から精算払い
令和4年度文化資源活用事業費補助金未入金分		1,298,550	1,298,550	※実績報告受理後文化庁から精算払い
収入の部合計	14,173,481	26,658,988	12,485,507	

【支出の部】

（単位：円）

項目	前年度 予算	令和5年度 予算	増減	備考
事業予算	12,660,000	25,247,770	12,587,770	
ガイド養成・人材育成	0	7,000,000	7,000,000	・文化庁ガイド養成
普及啓発	570,000	3,250,000	2,680,000	・日本遺産相互連携 ・炭鉄港カードキャンペーン
調査研究・コンテンツ制作	9,000,000	13,000,000	4,000,000	・ガイド付きミニツアー造成 ・炭鉄港めしイベント ・炭鉄港めしスタンプラリー ・ARコンテンツ整備
普及啓発（令和3年度明許予算）	1,095,000	0	△ 1,095,000	・日本遺産相互連携
調査研究・コンテンツ制作（令和3年度明許予算）	1,995,000	0	△ 1,995,000	・滞在コンテンツ造成
調査研究・コンテンツ制作（令和4年度支払い分）	0	1,997,770	1,997,770	・ガイドミニツアー造成
負担金	20,660	20,385	△ 275	
日本遺産連盟負担金	20,660	20,385	△ 275	負担金20,000+振込手数料385円
事務費	545,286	1,390,833	845,547	
文化庁主催事業参加旅費	210,000	600,000	390,000	日本遺産フェス旅費、相互連携等（補助対象外）
その他旅費	70,000	150,000	80,000	文化庁ヒアリング等（補助対象外）
消耗品費	40,000	80,000	40,000	
通信料・手数料等	100,000	250,000	150,000	契約に係る印紙代、懇親会参加費、イベントに係る送料 等
予備費	125,286	310,833	185,547	
令和3年度明許予算	947,535	0	△ 947,535	
令和3年度文化芸術振興費補助金に係る返還金	7,535	0	△ 7,535	R3年度文化芸術振興費補助金に係る返還金。文化庁からの補助金返還決定通知が未着のため、R4年度に繰り越し
令和3年度文化芸術振興費補助金未支出額	940,000	0	△ 940,000	※文化庁から精算払い後支出予定
支出の部合計	14,173,481	26,658,988	13,433,042	